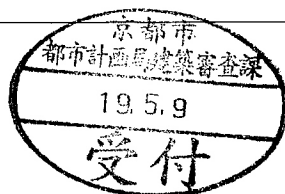


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	2007 年 5 月 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区西ノ京桑原1番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 株式会社 島津製作所代表取締役社長 服部重彦

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	株式会社 島津製作所 W1号館建設工事		
特定建築物の所在地	京都市中京区西ノ京桑原1番地		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	戸田建設株式会社大阪支店一級建築事務所 所長 山本清彦		
設計者の住所	大阪市西区西本町1丁目13番		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予 定 年 月 日	工事着工予定年月日	2007年 4 月 日	
	工事完了予定年月日	2007年 12 月 28 日	
構 造	鉄 骨 造	階 数	地 上 5 階 地 下 階
敷 地 面 積	97543.76平方メートル	高 さ	19.99 メートル
建 築 面 積	4547.74平方メートル	床 面 積	16856.08平方メートル (平方メートル)
用 途 別 床 面 積	住 宅		
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
	工 場 等	16856.08m ²	
温 室 効 果 ガス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☐ 外壁, 屋根, 床の断熱	(概 要) ・高断熱の壁材(k=0.7w/m ² ・k)を採用 ・屋根は30mmの断熱材を採用 ・床はポリスチレンフォームt=30mm敷きこみ		
☐ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) ・窓面積の縮小 ・ブラインド設置による遮蔽		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要) ・中間期の外気冷房		



☒ 自然エネルギーの変換利用	(概 要) ・太陽光発電パネル設置(25kw相当)
☒ エコマテリアルの利用	(概 要) ・電炉鋼の採用 ・再生骨材の利用
☒ 緑化	(概 要) ・外溝緑化
☐ 雨水利用	(概 要) ・特になし
☒ オゾン層保護	(概 要) ・空調機の冷媒はR410Aを採用 ・断熱材は、ノンフロン材を採用
☒ 長寿命化	(概 要) ・階高さ(3.75m～6.52m)並びに床荷重5000N/m ² を確保
☒ その他	(概 要) ・高効率照明器具の採用 ・明るさセンサーの採用による昼光利用 ・全熱交換器の採用による外気取り入れ
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について	
☒ 公表可 公表不可	

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省，建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料，リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。